

あ だ ち

選挙四季

令和4年10月5日発行 第174号

発行・編集

足立区明るい選挙推進協議会

足立区選挙管理委員会

足立区中央本町 1-17-1

電話：03-3880-5581～2（直通）

Email：senkyo@city.adachi.tokyo.jp

足立区選挙管理委員会ホームページは

令和4年執行 参議院議員 選挙特集！

投票率アップに向けて！

+ 若い人に向けた
プラス 取り組み

16 平和と公正を
すべての人に



開票所の様子 場所：総合スポーツセンター

期日前投票所総数を10から13に増設しました！

令和4年参議院議員選挙から増設した投票所の紹介



扇住区センター

所在地：扇 1-47-38



舎人地域学習センター

所在地：舎人 1-3-26



花畑地域学習センター

所在地：花畑 4-16-8

足立区初の商業施設！ アリオ西新井に期日前投票所を新設※しました！

※ギャラクシティ
からの変更



アリオ西新井

所在地：西新井栄町 1-20-1

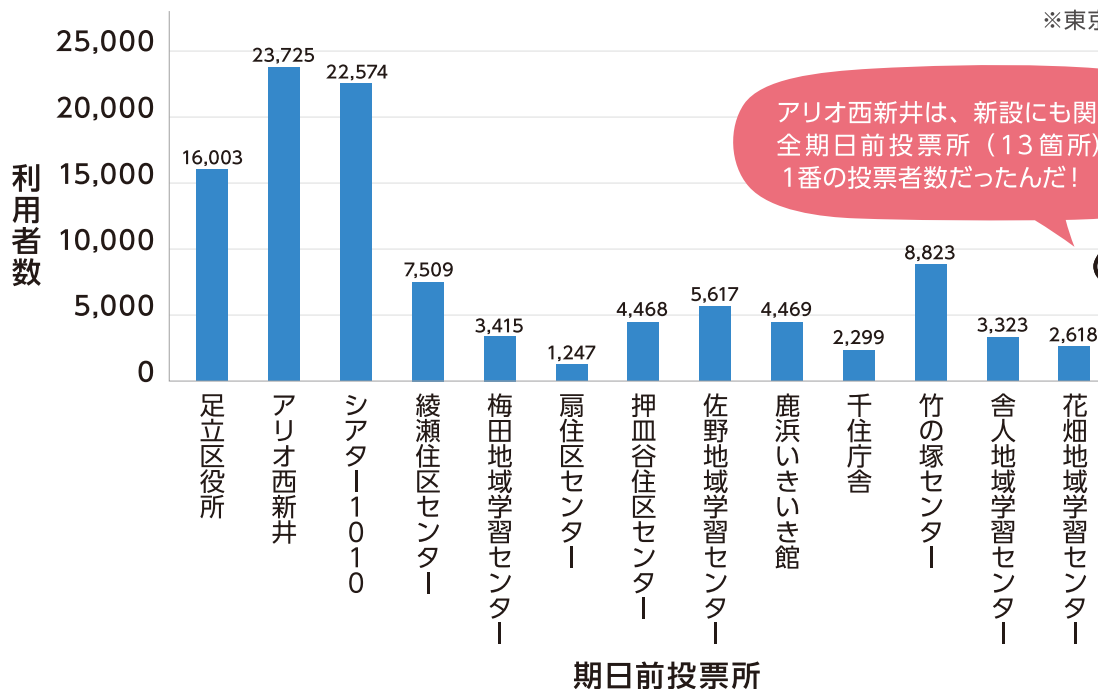


【受付期間最終日の様子】

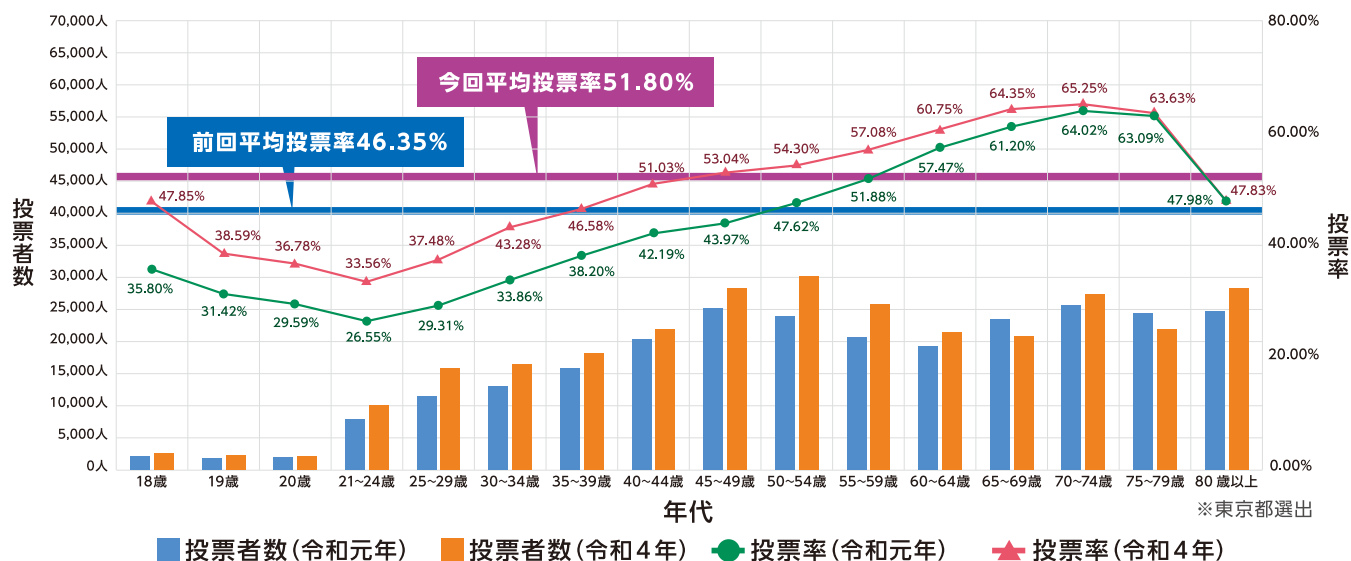
ファミリー層の利用が多く、子供用カートを押した選挙人も見られた。

施設別期日前投票所利用者数

※東京都選出



年代別投票状況



今回の参议院議員選挙は前回の参议院議員選挙（令和元年）と比べて5ポイントの増加となり、概ねどの年代も前回同選挙よりも投票率が上がっております。しかし、課題である10代20代の投票率は依然ほかの年代より低いのが現状です。

来年度は足立区議・区長選挙が予定されています。足立区の区政に関わる大切な選挙ですのでさらなる投票率向上に向けて取り組んでまいります。

「18歳からの投票立会人」活躍中！

今回選挙から、18歳から29歳までの有権者を対象とした、「18歳からの投票立会人」の選任を再開しました。

3年ぶりということもあり、非常に多くの応募が集まり、当日・期日前投票合わせて66名の方に投票立会人となっていただきました。

投票立会人は、投票が正しく行われているかを見守る大切な仕事です。

選挙をより身近に感じたい等、少しでもご興味がある方はぜひお申し込みください。



18歳からの投票立会人は
こちらのQRコードから応募できます。

子供の頃から関心を持てるように 若い世代の投票率向上に向けて 選挙deQを実施しました！

小学生を対象に、日頃から選挙について関心を持ってもらえるよう、選挙に関するクイズ「選挙deQ」を7月に実施しました。

今回が3回目の実施で、小学校全68校から605名の応募があり、抽選でエラビー→のグッズをプレゼントしました。



たくさんの応募
ありがとう！

18歳になって
投票に来るのを
楽しみにしてるよ！

◀足立区選挙管理委員会
マスコットキャラクター
せんきょけんエラビー→

将来の有権者に向けてこんな取り組みも！

足立区内中学校・高校で出前授業を行っています！

足立区内の中学校、高校へ伺い生徒会選挙の前などに講話をさせていただいたり、模擬選挙のお手伝いをさせていただいてます。

昨年度は中学校で9校、高校では7校（内1校は特別支援学校）で出前授業、模擬選挙などを実施しました。

これから選挙権を得て、将来を担っていく若い方たちが選挙に興味を持ってもらえるよう、取り組んでまいります。

教室で出前授業をする様子

☆リモート講話

学校から教室を1部屋お借りして、PCを通じて各クラスにオンラインで講義を行いました。

また、選挙管理委員会事務局で録画した講義のDVDを先生にお渡しして学校で流してもらうという方法も実施しました。



☆クラスごと・学年ごとの講話

密を避けるため、全校生徒を集めての講義ではなく学年・クラス単位での講義も実施しました。

1日で2～3回の講義をするということも可能です。



ぼくと一緒に
選挙の仕組みを
勉強しよう！

“カリカリポテトサラダ”が当選！ 「給食に出たらうれしいおかず総選挙」

～千寿桜堤中学校2年生職場体験～



▲グループワークの様子

千寿桜堤中学校生徒が
作成したマインドマップ▶



参議院議員選挙の余韻が冷めやらない7月12日（火）、千寿桜堤中学校の2年生11名が選挙管理委員会事務局で職場体験をしました。

選挙で実際に使用した投票所、機材を使っての模擬投票を行いました。投票はもちろん、投票立会人、名簿対照係、用紙交付係、そして開票作業も行いました。模擬投票の結果は「カリカリポテトサラダ」が3票を集めて当選しました。

グループワークでは、「若者はなぜ投票しないのか」「どうしたら選挙に行くのか」について、中学生の目線から考えてもらいました。

選挙権を得る前に自ら模擬投票を経験することは、将来の投票行動に繋がっていくと思います。選挙管理委員会は、これからも中学生の職場体験を支援していきます。